

第 47 回 関東ブロック PTA 研究大会 横浜大会 参加報告書

富士市 PTA 連絡協議会
副会長 齋藤 和誉

- ◆開催日 平成 27 年 10 月 24 日 25 日
- ◆開催地 横浜市
- ◆大会テーマ 子ども生きる力
【知・徳・体・公・開】想いをつなぐ教育文明開化
～子どもたちと見すえる未来への船出～

第 1 分科会【生きる力】

・初日は「生きるチカラ」と「魚」の関係は？と題し、東京海洋大学客員教授、(株)ウエカツ水産代表の上田勝彦氏による、基調講演を聴かせていただきました。

ご自身の育った環境や、20 年にわたる水産庁での活動経験と食の話でした。

朝食が大切で、朝子どもに菓子パン 1 つ与えるだけでなく、ちゃんとバランスの摂れた朝食を与えるようにとのことでした。

さすがに水産会社の社長、とにかく肉より魚を！

事例発表では、やはりどこも学校、地域との連携を取り、PTA 活動を進めて行くということでした。

・2 日目の全体記念講演では、子育て同世代でもある菊池桃子氏による「子どもたちをどう育ていけば良いか？」口調はやさしくテンポはゆっくり、昔のままでした。

一男一女の母として、子育てをしながら法政大学大学院を卒業し、母校である戸板女子短期大学の客員教授に就任し、キャリア教育の講義を担当しているそうです。

自身の子どもの障害があり、障害をもった子の教育や、働く環境づくりに力を入れているそうです。とにかく子どもと同じ目線で！と何度も仰っていました。

とても有意義な時間を過ごすことができました。

この経験を、今後の PTA 活動につなげていきたいと思います。